

身代わり婚の処方箋～製薬王は孤独な花嫁を溺愛するの最終回結末に関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	身代わり婚の処方箋～製薬王は孤独な花嫁を溺愛するの最終回結末に関するアンケート調査
調査対象	身代わり婚の処方箋～製薬王は孤独な花嫁を溺愛するを読んだことのある10代～50代の男女5名
調査期間	2025年7月22日～2025年7月23日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。
Q2: 身代わり婚の処方箋～製薬王は孤独な花嫁を溺愛するの最終回の結末を予想してください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	1人
30代女性	0人
40代男性	2人
40代女性	1人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2: 身代わり婚の処方箋～製薬王は孤独な花嫁を溺愛するの最終回の結末を予想してください。

やっぱりメインの2人である朱弥子と日出鶴が真実の愛に気づき根本から結ばれると思います。今まで珠子の横槍などが入り色々と問題が勃発していましたが、その全ての問題が取り払われてスッキリと夫婦としての明るい未来が始まると思います。個人的に珠子は何か天罰を受けるような気がします。今まであれだけ朱弥子に嫌がらせを繰り返していたわけですから、何かないと辻褄が合いません。

主人公の初恋のキャラメル色の男の子が、実は旦那である日出鶴だと分かり、感動の再会を果たすことになると思います。今まで主人公を虐めてきた叔父とその娘は、日出鶴によって過去の虐めが街の人々に暴露されて街に居ずらくなると思います。

朱弥子の初恋の相手であるキャラメル色の瞳の男の子は、やはり日出鶴でしょう。これには製薬会社ということも関係しているのではないかと思います。

そして朱弥子の両親の疑惑も誤解というだけでなく、何らかの陰謀が背景にあり、朱弥子が引き取られた理由もそこにあるのではないのでしょうか。

結果として珠子も含めた裏松はその陰謀により破滅し、朱弥子と日出鶴は本当の意味で結ばれるというハッピーエンドな結末になると予想します。

朱弥子の初恋の相手である「キャラメル色の瞳をした男の子」は、やはり日出鶴様なのではないかと予想されるので、2人はずっとお互いを想い合っていたことが判明してハッピーエンドを迎えると思います。また、朱弥子の両親を犯罪者に仕立て上げたのは叔父なのではないかと思われるので、裏松家はその報いを受けて最後には没落するのではないのでしょうか。

日出鶴にどのような過去があったのかハッキリすると思いますし、それと同時に日出鶴の朱弥子に対する気持ちも伝わり二人はハッピーエンドを迎える予想します。また、珠子も朱弥子に対して残酷な扱いをしてきた家族に復讐をし、最終的にはその家族を破滅させる結末ではないかと考えています。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス